



まちの話題



子育ての秘訣学ぶ

男女共同参画まちづくり講演会が文化センターで開催され、40人が参加したほかオンライン配信されました。講師は道内ラジオ番組の司会を務める金子耕^{こし}式さん。金子さんは、子育てには「子どもに愛情を注ぐ」「時間と感動を共有する」「親としてのリーダーシップを発揮する」の3つが必要と話し、父親と母親の役割の違いや、自らも3児を育てた父としての経験談など、参加者は熱心に耳を傾けていました。



音更ら〜麺 いただきます

地元食材を使った「おとぶけ給食」が町内の保育園・所で行われました。今回の食材はブロッコリー。メニューは地場産の小麦粉をブレンドした生地にブロッコリーの乾燥粉末を練り込んだ音更ら〜麺です。木野北保育園では食べた園児から次々とおかわりの声があがり、中には3回おかわりする子もいました。内山朔太郎^{さくたろう}さんは「ブロッコリーだって分らなかったけど、おいしかった」と笑顔で話してくれました。



2022.4



おとぶけ 20



教室にしながら 牧場見学



駒場小学校の3年生が、食育授業「酪農家の1日」を学びました。講師はいただきますカンパニーの岡野香子さん。Zoomを使用してオンラインで岡野さんや町内の木村牧場を教室とつなぎ、教室にしながら牧場見学や酪農家の仕事について学びを深めました。リモートでの質問に挑戦した森本彩心さんは「楽しかった」と授業の感想を話してくれました。



S F 特撮映画にフォーカス 伊福部昭展を開催



伊福部昭氏の作品の中でもS F 特撮映画音楽に焦点を当てた展示を2月11日～20日に図書館で開催しました。同氏の軌跡を紹介するパネルや、同氏が作曲を担当した映画「ゴジラ」シリーズ、「大魔神」などのポスターや映画紹介、楽譜などを展示。会場にはピアノが設置され、来場者は自由にピアノを弾いたり、演奏の中で展示を楽しんでいました。



酪農業への支援を 小中学校に牛乳券寄贈



音更町農業協同組合、木野農業協同組合および音更町酪農振興会は、新型コロナウイルスの影響で需要が低下している牛乳の消費拡大を目的に町内小中学校の児童生徒、教職員に牛乳券を寄贈しました。音更町校長会の沼田拓己会長は「これからも継続的に消費されるよう食育を通して子どもたちに生産者の思いをしっかりと伝えていきたい」と話していました。



昔の道具の使い方学ぶ 郷土資料室を見学



鈴蘭小学校の3年生85人が、社会科の授業で郷土資料室を見学しました。末下美穂学芸員からまちの歴史や昔使われた道具などの紹介がありました。子どもたちは熱心にメモを取り、「昔の色々な道具があって面白かった」と感想を話していました。末下学芸員は「来年は郷土資料室をリニューアルするのでまた来てくれたらうれしい」と話していました。